GK Kyoto
Design and Planning

報道関係者各位

プレスリリース_201221_1　　2020 年 12 月 21 日

GK 京都、京都信用金庫の初の地域密着型コラボレーション施設「QUESTION」を構想段階よりデザイン

株式会社 GK 京都（京都府京都市 代表取締役社長 榎本信之）は、2020 年 11 月 2 日に京都市中心部、河原町御池通り交差点にグランドオープンした京都信用金庫による新拠点である「QUESTION（クエスチョン）」において、構想段階より参画し、同ビル全体の空間デザインを担当いたしました。





「QUESTION」は、コワーキングスペースと金融施設（京都信用金庫河原町支店）を備えた、地上 8 階～地下 1 階の大きな窓が象徴的な、開放感あふれる多目的コラボレーション施設です。みんなの「？」が集まる場所として、世代を超え、学生、起業家、住民などさまざまな人が集い、地域の社会課題の解決につなげる場となることを目指しています。

GK 京都は、多くの企業のコラボレーションにより完成した同施設について、構想段階の 2015 年より参画いたしました。空間デザインに関するコンセプト、施設内外の総合的な意匠計画、インテリアデザイン、照明計画、ビル内の随所にみられる各種サインなどのデザインと意匠監修を担当しています。

QUESTION が位置する「場」

QEUSTION は、河原町御池通りの交差点にあります。ガラス張りの同ビルの 3、4 階には、外に向かって大階段（コミュニティステップス）を配置されています。これは、内外の活動が外を歩く人からも、中で活動する人からも見通すことができる、地域とのつながりを意識した空間とデザインです。とりわけ、夜になると、人と人が集う「場」の姿がくっきりと浮かび上がり、街の景観と見事に調和しています。

また、このコミュニティステップスは、京都三大祭りである祇園祭（例年 7 月開催。2020 年は中止）で、山鉾巡行の最大の見どころとなる「辻回し」を真正面に見下ろせ、現代における最高の桟敷席となります。



写真：QUESTION 外観・内観（撮影：GK 京都・GK 設計）

GK 京都の取り組みと今後

GK 京都は、御池通の街路景観整備の一大開発プロジェクトである「御池通シンボルロード」（平成 9～15 年）にも参画しております。開発コンセプト「京都らしさ」を具体化するためのキーワード「みち・にわ・ぶたい」に沿い、全体の設計デザインを担当しています。

たとえば、歩行者用の通り名のサイン柱「辻標（つじしるべ）」は、4 か国語で表記された通りの名前、ネームの由来を記載、「人にやさしい通り」をデザインで具現化しました。通りの歴史に思いをはせ、そのデザインを見るために足を止める往来の人もおります。

QUESTION は、「御池通シンボルロード」の重要な辻（交差点）に位置しており、構想段階においてこれらを見据えながらデザインいたしました。QUESTION でも、「人」が主体であることが、コミュニティステップスをはじめ、ビルのデザインの随所よりうかがい知ることができます。

GK 京都は、京都発のデザインファームとして、地元京都においても、自治体・企業様のさまざまな地域に根差した活動にデザインの力で活動、一層貢献してまいります。

●設計諸元

竣工：2020 年 10 月
施主：京都信用金庫
施設構想・空間コンセプト：GK 京都+GK 設計
基本計画：GK 京都+GK 設計
照明計画：GK 京都+GK 設計
実施設計：株式会社東洋設計事務所
内外装意匠・全体プラン監修：GK 京都+GK 設計
施工：積水ハウス株式会社

〈インテリアデザイン〉
○B1 地下駐輪場、2F / 3F コワーキングスペース、4F コミュニティステップス、5F スチューデンツラボ 、7F クリエイティブコモンズ、RF スカイテラス、共用部分、エントランス：GK 京都+GK 設計
○1F カフェ＆バー、8F コミュニティキッチン：尾形良樹+SALT
○1F / B1 CARD BANK、6F 京都信用金庫河原町支店：株式会社クマヒラ
○壁面アート原画：色彩銅版画家 Candy Circus 舟田潤子
〈VI・サインデザイン〉
○VI 計画：GK 京都+GK 設計
○サイン計画：GK 京都+GK 設計

株式会社 GK 京都

デザインマネジメントを強みとする総合デザイン会社。
プロダクトからコミュニケーション、景観、空間にいたるまで幅広い事業を展開。京都ならではの顔のみえる人間関係を重視、「面白い何か」をお客様に提案。1972 年創業、2022 年に 50 周年を迎える。

〈問合せ先〉
株式会社 GK 京都
京都府京都市上京区相国寺東門前町 657
TEL：075-211-2277
担当：井上（070-1587-2286）E-mail s.inoue@gk-kyoto.com
：門脇（070-1587-2289）E-mail k.kadowaki@gk-kyoto.com
https://www.gk-kyoto.com/

〈報道関係者問合せ先〉
つぎて
担当：西野
Email snishino88@gmail.com